



# THE COCOA SNAPSHOT

20/21年度 最終報告

ココアホライズンプログラムのニュースと最新情報を世界各地からお届けします

ココアホライズン財団は、子どもたちと自然を保護しながら、カカオ生産者の生計を向上させることを目指しています。現在はコートジボワール、ガーナ、カメルーン、ブラジル、インドネシア、エクアドルでプログラムを実施しており、ナイジェリアでも導入に向けた準備を進めています。今年からプログラムの主な実施機関であるバリーカレボーに加えて、コートジボワールの第三者機関と提携して取り組んでいます。

新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的な感染拡大に伴い、各地での予防措置に従って、活動の一部は通常より少人数のグループまたは個人で継続しています。

\*会計年度は2021年8月31日に終了。

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）に賛同します  
<https://www.un.org/sustainabledevelopment>



## 生産性、コミュニティ、環境活動を通じて 影響力を拡大し、変化を促します

### ココアホライズン プログラムの内容:



### 参加している生産者 & 生産者グループ

- 生産者グループおよびメンバーの参加要件
- 生産者からバリーカレボーまたはプログラムを実施する第三者機関が購入するまでのカカオのトレーサビリティ
- 生産者グループの能力開発およびアカデミーからの卒業
- 目標に沿ったカカオ生産性および所得創出活動
- 子どもの保護に焦点を当てたコミュニティ活動
- 目標に沿った環境活動
- プレミアムの使途に関する透明性

### 生産者グループおよび メンバーとなるための要件: 全ての生産者グループが署名し遵守しています



#### 生産者グループ

- ☒ サプライヤ行動規範
- ☒ ココアホライズン協定\*

\*児童労働憲章および森林保護の誓約を含む

- 全世界で**224**の生産者グループがココアホライズン認証カカオを供給しました。
- プログラムに登録している生産者**162,436人**に相当し、前年度から**45%**増加しました。より多くの生産者に参加してもらうことで、今後予想されるプログラムの拡大に対応していきます。

- ➡ ガーナ: 73,010人
- ➡ インドネシア: 2,004人
- ➡ コートジボワール: 78,296人
- ➡ ブラジル: 663人
- ➡ カメルーン: 7,731人
- ➡ エクアドル: 732人

- 今年度は**ナイジェリア**でもプログラムを開始しました。





## カカオ豆の トレーサビリティ

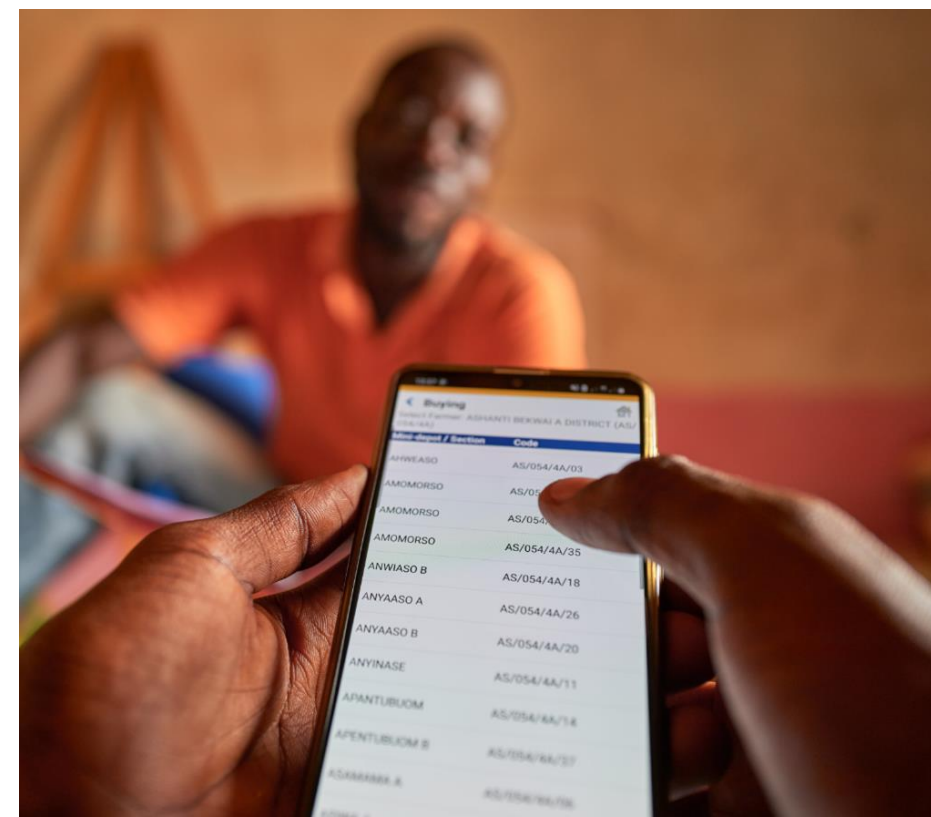


- **162,834トン**のココアホライズン認証カカオを出荷しました（前年度から**46%**増加）。

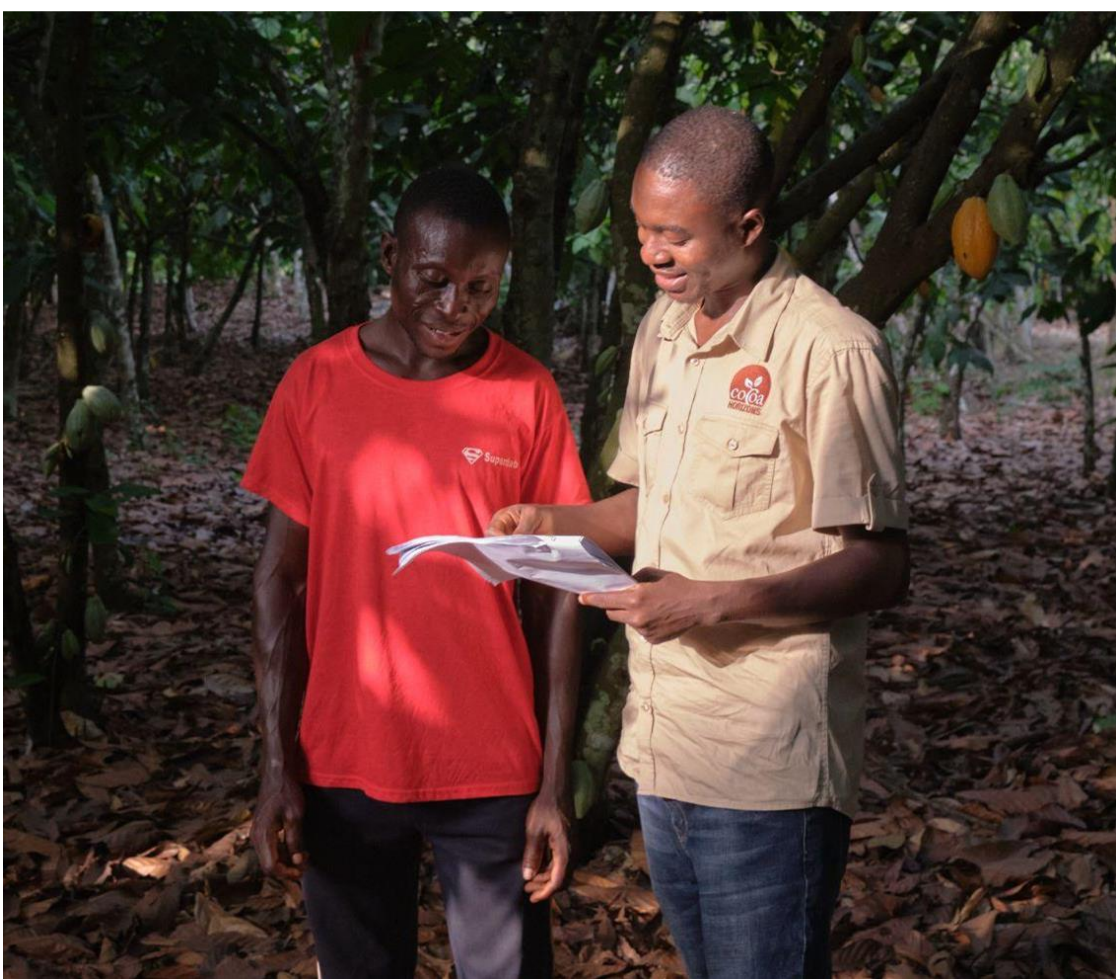
|                                                                                                               |                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ➡  コートジボワール: <b>80,562トン</b> | ➡  ブラジル: <b>1,993トン</b>   |
| ➡  ガーナ: <b>58,527トン</b>      | ➡  インドネシア: <b>1,201トン</b> |
| ➡  カメルーン: <b>16,416トン</b>    | ➡  エクアドル: <b>4,135トン</b>  |

- ココアホライズン認証カカオの大半はマスバランスの原則に従います。つまり、生産者から最初に購入したプログラム実施機関の倉庫までの追跡が可能です。

- ココアホライズンは、完全にセグリゲーションされたカカオマスである**ココアホライズンインサイド**の販売も開始しました。



## ココアホライズン アカデミー



ココアホライズンは、**生産者の卒業システム**の導入に継続的に取り組んでいます。このシステムによって、トレーニングの成果や生産者の知識、習熟度の評価が可能になり、プログラムはファーマー・フィールド・スクールから個別のコーチングにより多くのリソースを集中させることができますようになります。

卒業テストの範囲には、適切な生産方法のほかに社会、環境についての項目も含まれます。

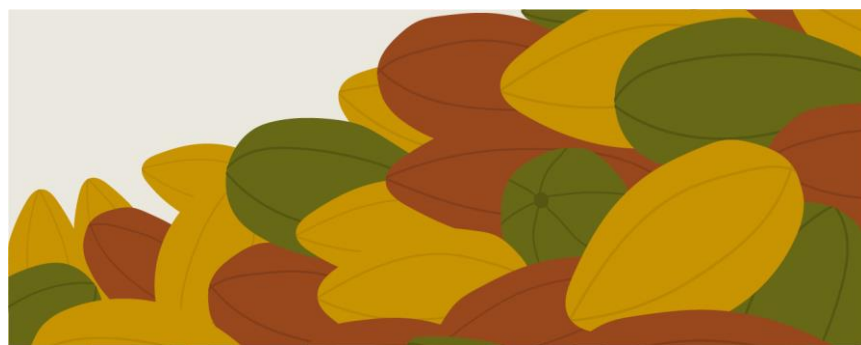
今年度は81,949人の生産者が卒業し、合格率は**76%**でした。アカデミーを卒業した生産者数は、合計**154,378人**（前年度から54%増加）になりました。

|                                                                                                                |                                                                                                               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ➡  コートジボワール: <b>83,892人</b> | ➡  カメルーン: <b>5,912人</b>  |
| ➡  ガーナ: <b>62,510人</b>      | ➡  インドネシア: <b>1,930人</b> |
| ➡  ブラジル: <b>134人</b>        |                                                                                                               |

プログラムに登録している全生産者の**66%**が既に卒業し、次のステップに進もうとしています。つまり**個々のニーズに合わせた指導**や農園サービスを受けられるようになります。



## 生産者の繁栄



カカオ農園の生産性向上は重点分野のひとつであり、**ビジネスプランは生産者とそのコミュニティの生計を改善するためのプロセスの基礎です。**

- **86,609人**の生産者がビジネスプランの提案を受けられるようになりました。前年度から**138%**増加しました。ココアホライズン認証カカオを供給している全生産者の38%に相当します。

|                                                                                                               |                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ➡  コートジボワール: <b>34,329人</b> | ➡  ブラジル: <b>429人</b>   |
| ➡  ガーナ: <b>29,876人</b>      | ➡  インドネシア: <b>504人</b> |
| ➡  カメルーン: <b>5,209人</b>     | ➡  エクアドル: <b>295人</b>  |

- **36,387人**の生産者に生産性向上プランを提示しました。ビジネスプランを取り入れた生産者の**49%**に当たります。

## 生産者を貧困から救い出す

貧困問題に取り組むため、革新的な農園サービスや個々のニーズに合わせた指導に加えて、ニワトリやウサギの飼育、野菜の栽培、石鹸の製造など、生産者が**カカオ生産以外からも収入を得られる**よう支援を行っています。このような収入源の多様化に向けた活動で、これまでに**2,286人**の生産者を支援しました。

プログラムに参加している生産者のうち**121,722人**（前年度から64,227人の増加）が、世界銀行が定義する貧困ライン（US\$1.90/日）を上回っています。登録している全生産者の**47%**に該当します。





# コミュニティ



## 児童労働を撲滅するーリスクベースアプローチ

ココアホライズンはリスクベースアプローチを採用しています。この手法は、社会経済的な国勢調査データとアルゴリズム（CLMRS\*の活動から得た情報を活用）に基づいてカカオ生産者コミュニティを**低リスク**、**中リスク**、**高リスク**に分類し、プログラム実施の優先順位を決定するというものです。その上で、子どもやコミュニティのニーズ、特定されたリスクに応じて、優先順位の高い順に介入的措置を行います。**こうしたアプローチによって、児童労働撲滅に向けて最も効率よくリソースを割り当てることができます。**

- **184**の生産者グループにCLMRSを導入済みです（前年度から67%の増加）。全生産者グループの**81%**に該当します。
- **39,843世帯**を調査しました。
- **66,974人**の子どもたちを調査し、**18,529件**の児童労働が発覚しました。調査対象となった子どもたちの72%は児童労働に従事していませんでした。
- 前年度に発覚した**25,186件**について、改善に向けた取組みを行っています。

\*Child Labor Monitoring and Remediation System（児童労働監視改善システム）の略。



## 児童労働を撲滅するーコミュニティの取組み

個々の問題の改善が重要である一方、長期的には根本的な原因に対処するための**予防措置**が求められます。

- カメルーンでは、**ラジオ番組を通じて生産者とコミュニティの意識を高める活動**を開始しました。
- COVID-19の影響により、ココアホライズンのトラックがコミュニティを訪問する活動は、数ヶ月にわたって休止しています。

## 女性のエンパワメントと子どもたちの保護

このプログラムでは、児童労働の防止や世帯収入の向上にプラスの影響をもたらす女性のエンパワメントに継続的に投資しています。現在、ココアホライズンの生産者として**39,298人の女性**が登録されており、前年度から**38%**増加しました。

女性のエンパワメントの重要な要素として挙げられるのが、**村落貯蓄貸付組合（the Village Savings and Loan Associations、以下VSLA）**を設立し、強化したことです。この活動は、特に**子どもを中心としたアプローチ**を推進し、女性に**自信**を持たせ、生産者に**資金調達に関するソリューション**を提供するのに役立っています。

主にコートジボワールとガーナで**1,240**のVSLAが設立されました（前年度から**55%**増加）。今後も強化、拡大を目指しています。



# 環境



**農園のマッピング**によってカカオが保護林で収穫されたものではないことを確認するのに加え、カカオ生産者コミュニティでは様々な活動に取り組んでいます。**環境保護**や**アグロフォレストリー**について学ぶ機会の提供、**料理用コンロ**や**日よけ用の木**の配布などです。

- ココアホライズン認証カカオの**74%**は、森林を破壊せずに栽培されたものだと証明されています。
- **3,582,408本の苗木**を配布しました。
- **4,578個の料理用コンロ**を配布しました（前年度から**75%**増加）。



こうした投資によって、**160,000トン**の二酸化炭素排出を抑制しました（前年度から**21%**増加）。

# 今後の展望



カカオ豆の価格が下落し、肥料が値上がりしている西アフリカ地域では、生産者たちにとって厳しい年になりそうです。ココアホライズンを通じて、私たちは可能な限り支援と助成を行います。私たちは収穫前の作業の支援やアグロフォレストリーの実施にリソースを集中し、全体的な生産性の向上と生産者の収入改善につなげたいと考えています。

財団は引き続き以下の点に注力します：

- **100%完全なデータ**を確保し、より効果的な方法で活動を推進します。
- 各生産国において、**強制労働や児童労働に対する人権デューデリジェンスの取組みを強化**します。
- これまで以上に**アグロフォレストリー**や**気候変動対応型農業**に重点を置き、**カーボンニュートラルの達成**に向けた活動を促進します。
- 第三者機関や、既存の生産国に**プログラムを拡大**します。



# ココアホライズン プレミアムの配分:

単位:  
スイスフラン

2020/21年度



ココアホライズンプログラムの収入  
プログラムへの寄付金

28,478,891

## ココアホライズンプログラムに関わる経費

生産者および生産者団体へ支払うプレミアム

6,690,083

生産性関連費用

8,370,249

コミュニティ関連費用

4,430,626

環境関連費用

3,799,089

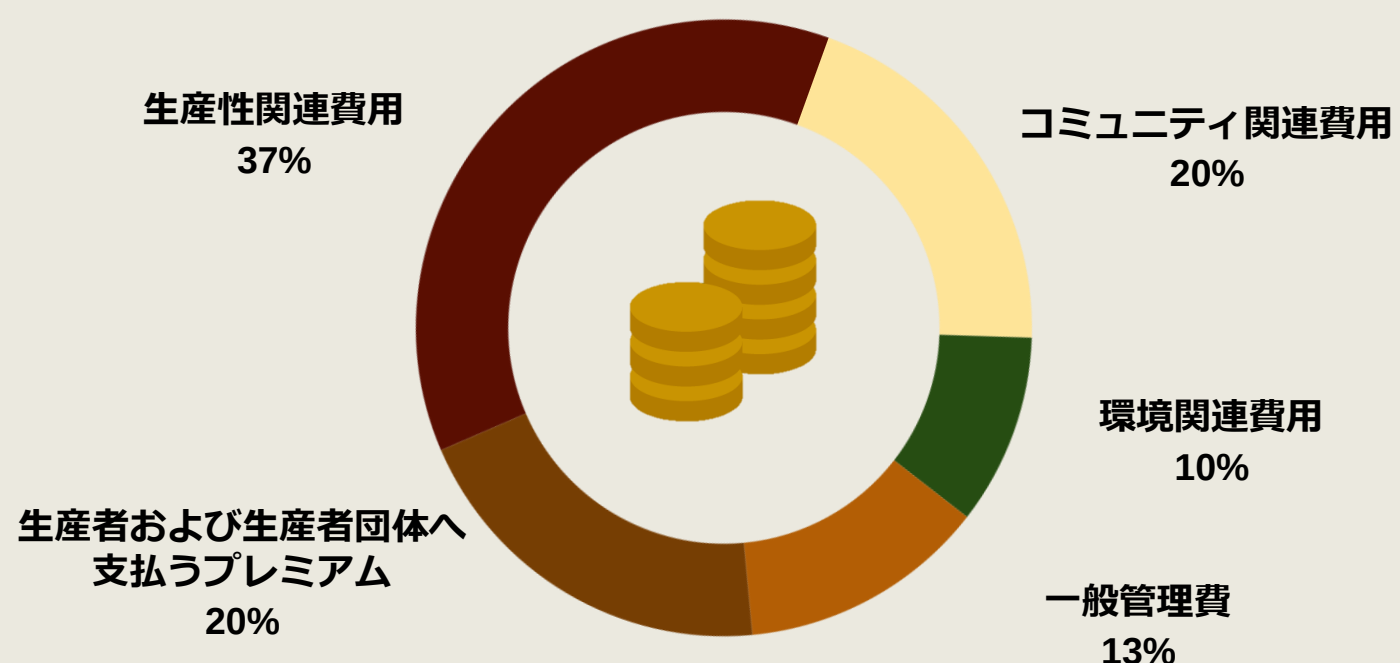
一般管理費

3,731,871

上記はココアホライズン財団の年次報告書からの抜粋。財団の会計監査は、スイスのPricewaterhouseCoopers AGが実施しています。プログラムの補完的所得から、次年度に繰り越される費用を差し引いたもの。



## 2020/21年度 プレミアムの配分\*



\*実際の内訳は地域特有の事情によって±5-10%程度異なる場合があります

コートジボワール、ガーナ、カメルーン、  
ブラジル、インドネシア、エクアドル、  
ナイジェリア

ココアホライズン認証カカオを出荷した生産者の**100%**が  
プレミアムを受け取っています。



上記に記載の情報はすべて、PwCによって検証済みです。この報告書に記載されているパフォーマンス指標（\*印のものを除く）は、2021年8月31日に終了した年度のココアホライズン財団の更新報告書からの抜粋です。報告書の内容はPricewaterhouseCoopers LLP（PwC）が、任命を受け、利害関係のない立場で保証しています。PwCは国際保証業務基準3000（改訂版）（the International Standard on Assurance Engagements 3000 (Revised)）に従って保証業務を行っており、その範囲は更新報告書に含まれるKPIに対する保証に限定されます。

更新報告書およびPwCの限定的保証報告書は、こちらに掲載されています：  
<https://www.cocoahorizons.org/reports>



このレポートの内容は国際連合の承認を受けたものではなく、国際連合、その職員または加盟国の見解を反映したものではありません。



## コートジボワール



乾燥中のカカオ豆をチェックするCelestine

## CELESTINE

「2年前に組合に加入してからは、特に剪定や除草など、カカオをもっと上手に育てるための指導を受けています。夫と私は別のコミュニティにもっと大きな農園を持っていますが、戦争から逃れてここに住み着きました。私たちはカカオ栽培しか知らないのので、ここで農業を始めることにしました。今では以前の2倍の量を生産しています。銀行口座を開設し、まだ学校に通う2人の子どもを養っています。全部で6人の子どもがいます。夫は他のコミュニティに住んでいますが、自分の農園があり、収入を得ているので、私はここでやっていけると 생각합니다」

## エクアドル



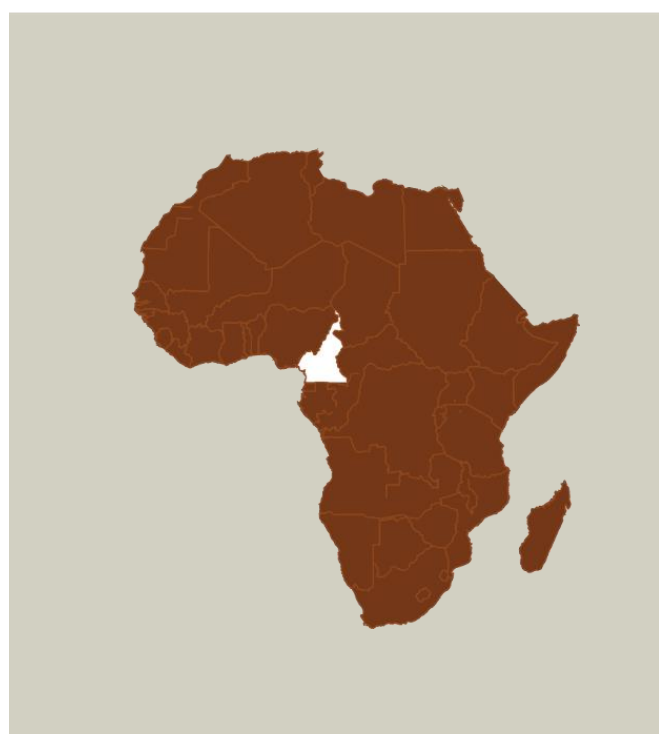
Iralda、自身のカカオ農園にて

## IRALDA

「ココアホライズンのサポートを受けることができ、とても嬉しいです。トレーナーは、単に私たちから購入するカカオのことだけでなく、私たちが農園を改善し、収穫量を増やせるよう気にかけてくれて、知識面でもサポートしてくれます」



## カメルーン



## TUMNDA

「2019年からココアホライズンプログラムに参加しています。自分の農園で農園サービス活動を実施することで、殺菌剤の使用量を減らし、経費を削減し、収量を増やすことができるようになりました。気に入っているのは“農園診断”で、これは自分の農園の健康状態を知る手掛かりになります。トレーナーが来てくれるのもありがたいです。こうしたサービスを近隣の生産者たちはもちろん、カカオ栽培で成功したい人たちみんなに勧めたいです」



自身の農園で作業中のTumnda

## RAMI

「私の家族にとってカカオは主要な収入源であり、長年にわたって生活の一部になっています。私たちの村に生産者のグループを作りました。仲間たちと一緒に、他の生産者の農園の復旧やメンテナンスをサポートするグループを立ち上げたのです。ココアホライズンの農園サービスプログラムのおかげで、自信を持って他の生産者を支援することができます。村のカカオ農園の生産性向上に貢献できればと思います」

Rami、自身のカカオ農園にて



## インドネシア

